

ぼくの瞳の光 (2001)

LUCE DEI MIEI OCCHI
LIGHT OF MY EYES

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンس

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2004/06/19

公開情報 楽舎

【解説】

空想好きのハイヤー運転手が苦しい生活を送る母娘と出会い、彼女たちの力になろうと努力する姿を通して、孤独な男女の静かな心のふれあいを温かく描いたドラマ。主演の2人、ルイジ・ロ・カーショとサンドラ・チェッカレリは2001年のヴェネチア国際映画祭において男優賞と女優賞を揃って受賞。監督は「青春の形見」のジュゼッペ・ピッチョーニ。

イタリア、ローマ。ハイヤー運転手をするアントニオは仕事に誇りを持ち、SF小説を愛する真面目な青年。彼はある夜、運転中に猫を追って飛び出してきた少女をはねそうになる。その時、後からやって来た彼女の母親マリアを目にして心惹かれる。マリアは一人で食料品店を営み、娘を育てていた。アントニオはなんとかこの母娘の力になりたいと思うようになる。やがて、マリアがサヴェーリオという男に多額の借金があり、返済に苦労していることを知ったアントニオは、借金の肩代わりをしようと、マリアには内緒でサヴェーリオの運転手を買って出るのだった…。

【クレジット】

監督	ジュゼッペ・ピッチョーニ	Giuseppe Piccioni	
製作	リオネッロ・チェッリ	Lionello Cerri	
	ルイジ・ムジーニ	Luigi Musini	
脚本	ジュゼッペ・ピッチョーニ	Giuseppe Piccioni	
	ウンベルト・コンタレッコ	Umberto Contarello	
	リンダ・フェッリ	Linda Ferri	
撮影	アルナルド・カティナーリ	Arnaldo Catinari	
美術	ジャンカルロ・バーズリ	Giancarlo Basili	
衣装	マリア・リータ・バルベラ	Maria Rita Barbera	
編集	エズメラルダ・カラブリア	Esmeralda Calabria	
音楽	ルドヴィコ・エイナウディ	Ludovico Einaudi	
出演	ルイジ・ロ・カーショ	Luigi Lo Cascio	アントニオ
	サンドラ・チェッカレリ	Sandra Ceccarelli	マリア
	シルヴィオ・オルランド	Silvio Orlando	サヴェーリオ
	バルバラ・ヴァレンテ	Barbara Valente	リーザ
	トニ・ベルトレッリ	Toni Bertorelli	アントニオの上司